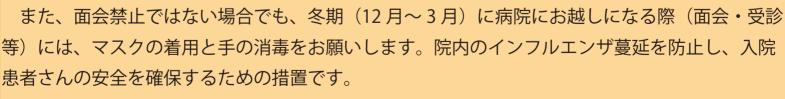


## インフルエンザ流行期の面会について

当院では、職員は感染対策のために手の消毒を行い、インフルエンザの流行期前には予防接種を受け、マスクを着用して、インフルエンザの蔓延予防に努めています。

しかし、例年、入院中の患者さんがインフルエンザを発症することがあります。一因としては、 外部からインフルエンザウイルスが持ち込まれることです。インフルエンザは、発症する前日か ら周囲に感染します。人によっては症状がほとんど現れない不顕性感染の場合もあり、面会によ

り無自覚に入院患者さんを感染させる可能性があります。入院患者さんは免疫力が低下されており、インフルエンザに罹患することで、重症化や、死亡につながる可能性があります。そのため、県から富士・富士宮地区がインフルエンザ注意レベルと発表された場合、面会が禁止となります。面会禁止はインフルエンザの流行が終了するまでの1~2ヶ月程度です。身の回りの世話(着替えなどの持ち込み・持ち帰り)をされる方のみ面会可能ですが、その場合でも必ずナースステーションに声をかけ、マスクの着用と手の消毒をお願いします。その他の方は、マスクを着用されていても面会はできません。遠方からお越しの場合にもお断りしますので、事前に病院へご確認



ご理解とご協力をお願いします。

## 医師の人事異動について

9月30日退任

ください。

循環器内科 金子裕太郎

小児科 瀬川 祐貴

小児科 安積 昌平

10月1日就任

循環器内科 髙木 貞徳

小児科 田中 智大

12月1日就任

<mark>耳鼻咽喉科</mark> 菅原 康介

## ふれあいフェスティバル 10月28日(日)







手術室体験ツアー毎年子供達に大人気です

キッズダンスでは今年人気の U.S.A を披露してくれました アクロバティックなチア







調剤体験もできちゃいます

今回初のお笑いライブ

医療機器に興味津々です

富士宮市立病院の一般開放イベントである「ふれあいフェスティバル〜見に行こう!病院の舞台裏〜」を平成30年 10月28日(日)に開催しました。イベント当日は約570人の市民の方が来院し、例年御好評いただいている手術室・ 内視鏡室の見学ツアーや調剤体験をはじめ、様々な医療体験を行いました。エントランスホールの特設ステージでは、 チアリーディングをはじめ、「スタジオポラリス」によるキッズジャズダンスや富士宮市出身のお笑い芸人「飯田」さ んによるお笑いライブが行われ、会場を非常に盛り上げてくれました。会場には、多くの親子連れが訪れ、「ナース服が 着れてよかった」や「また来年も来たいと思いました」などの声が聞かれました。来年も開催予定ですので皆様是非遊 びに来てみてください。

# 染対策委員会相互評価 11月14日(水)

感染対策委員会 (ICT) では毎年1回、東部4病院(富士中央、蒲原、沼津) でお互いに院内の感染対策がなされているか評価を行う相互評価を行います。 今回は当院 ICT が富士市立中央病院を評価する側として行きました。 12月 19日は蒲原共立総合病院が来院し当院の院内感染対策について評価を行い ます。



#### 市民健康講座のお知らせ

みんながツラい花粉症の季節です… 治療を中心にタメになるお話しをします

講師 耳鼻咽喉科 科長 足守 直樹 場所 市立病院 南棟4階会議室

平成 31 年 1 月 18 日(金)18:30 ~ 20:00

アレルギー性鼻炎は、現在日本人の4割かかっている国民病です。特に2月から4月にかけて の春先はスギやヒノキの花粉が飛散し、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみといった辛い 症状を引き起こします。このことは日常生活に必要な集中力や判断力を低下させ、学業や仕事、 家事などに大きな影響を及ぼします。治療方法は様々ですが最近では舌下免疫療法というアレ ルギー性鼻炎そのものを治癒、あるいは軽減させる治療を行っています。

今回の市民健康講座では、多くの方を悩ませているアレルギー性鼻炎について、治療を中心に、 分かりやすくタメになるお話をします。ご興味のある方は、ぜひご来場ください。